



豊橋技術科学大学 小野悠

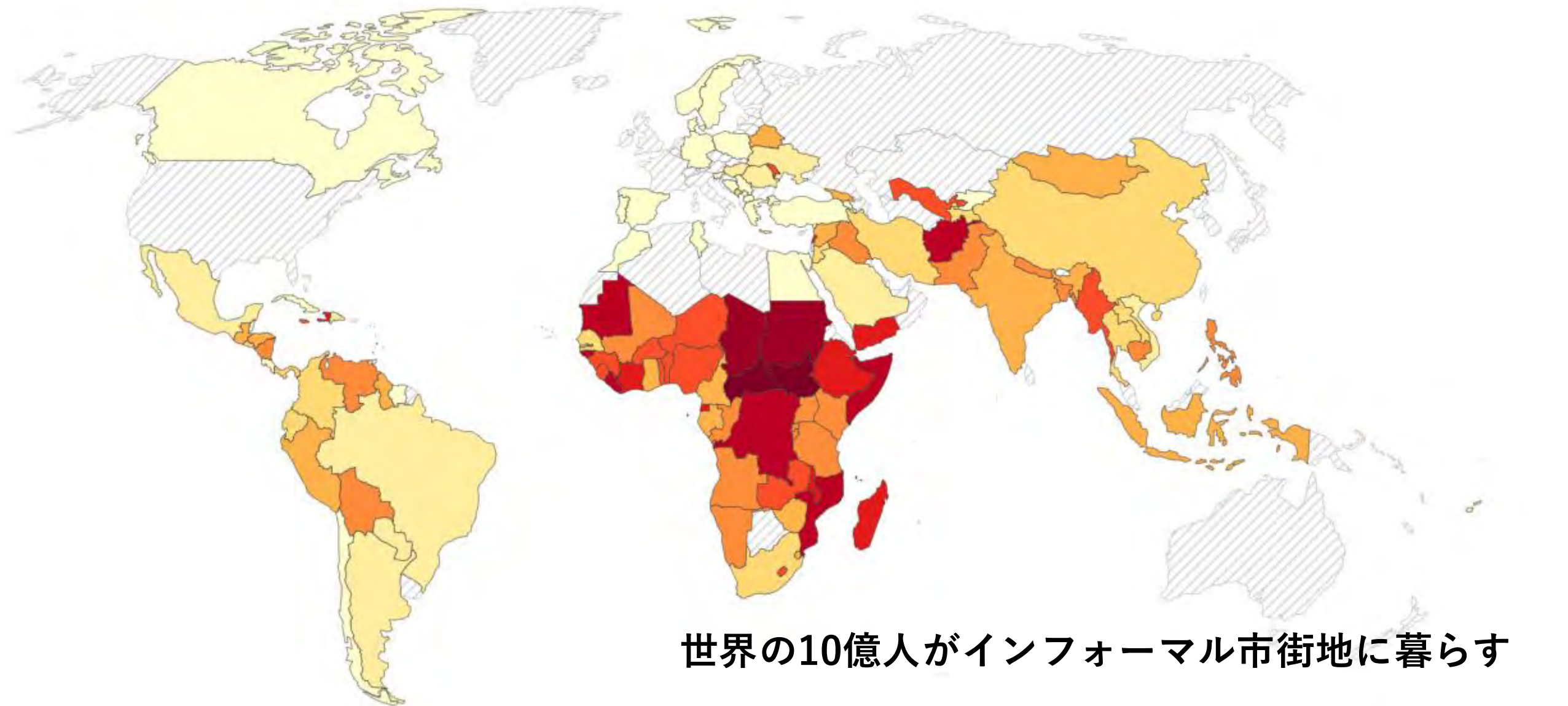
【専門】 都市工学

【経歴】 2016年3月 東京大学大学院工学系研究科 修了
2016年4月 愛媛大学／松山アーバンデザインセンター
2017年12月 豊橋技術科学大学

人びとの日常的な実践
を都市の設計にどう活
かせるのか？

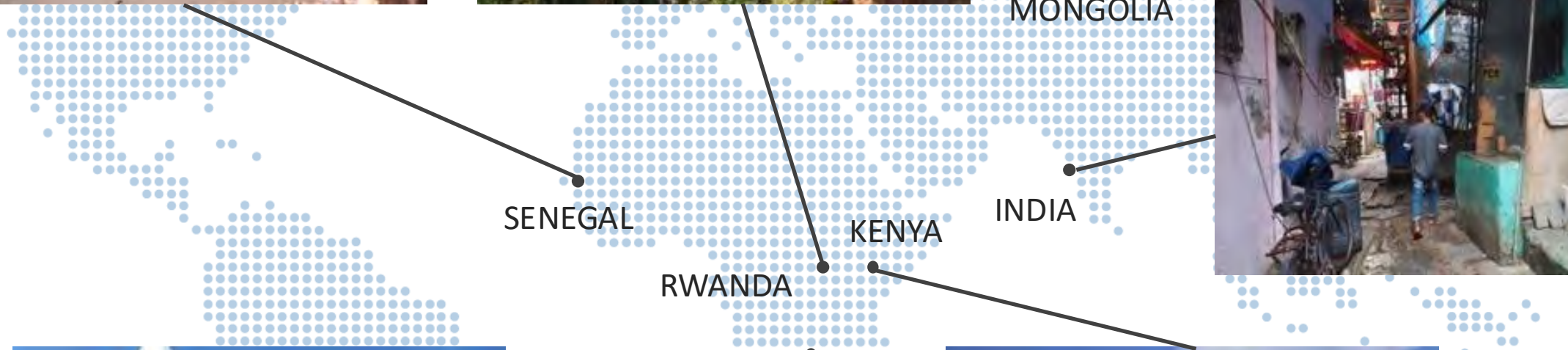
Share of urban population living in slums (2018)

No data 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



世界の10億人がインフォーマル市街地に暮らす

住民の手によって作られる、多様なインフォーマル市街地







MUKURU

NAIROBI,
KENYA



Sisal

Area: 0.092km²
Population: 11,427
Since 1950s



Jua Kali

Area: 0.0575km²
Population: 6,999
Since 2000



MCC

Area: 0.1013km²
Population: no data
Since 2000

GOVERNANCE

都市の統治はどのように
成り立っているのか？

INFRASTRUCTURE

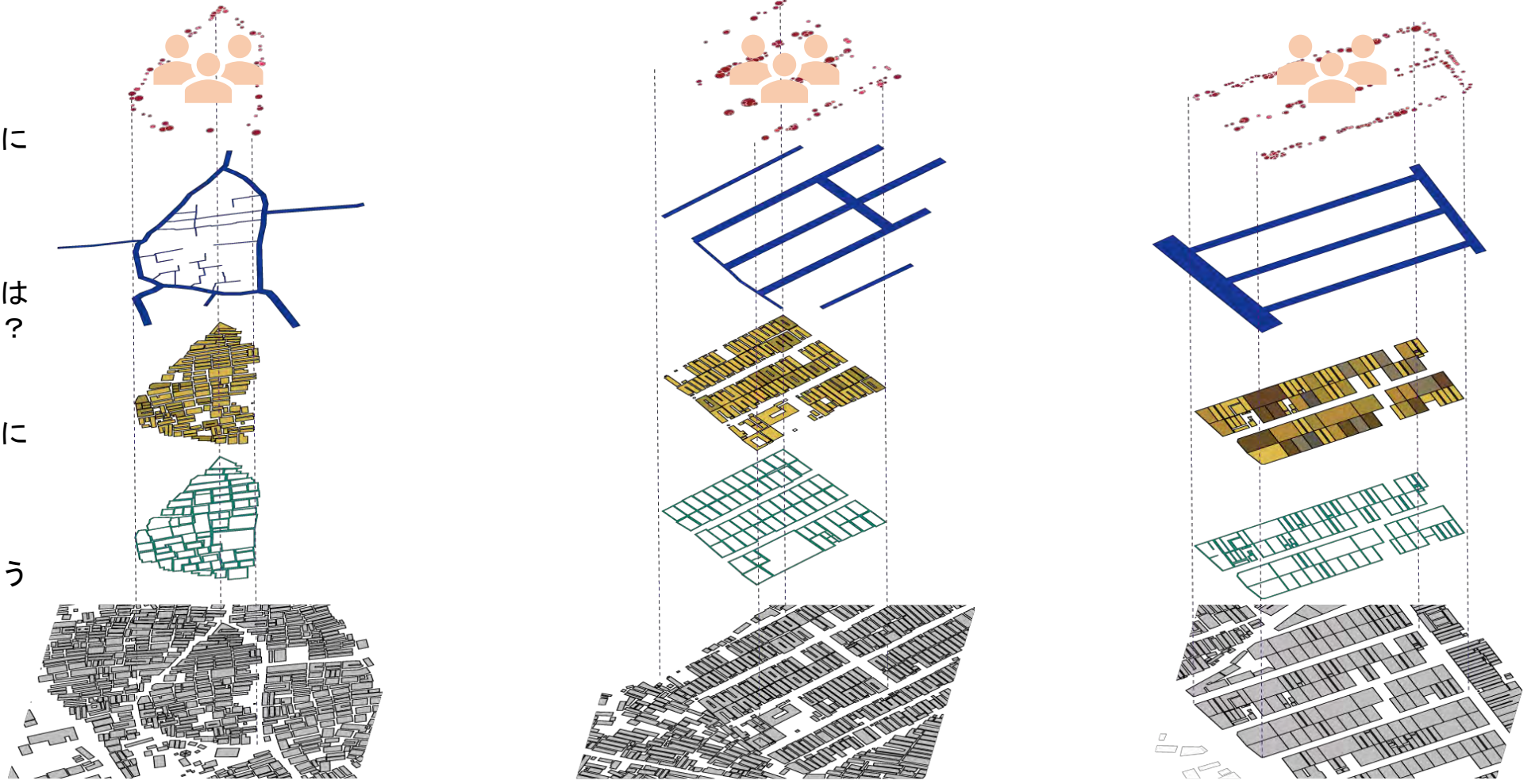
インフラへのアクセスは
いかに分配されるのか？

HOUSING

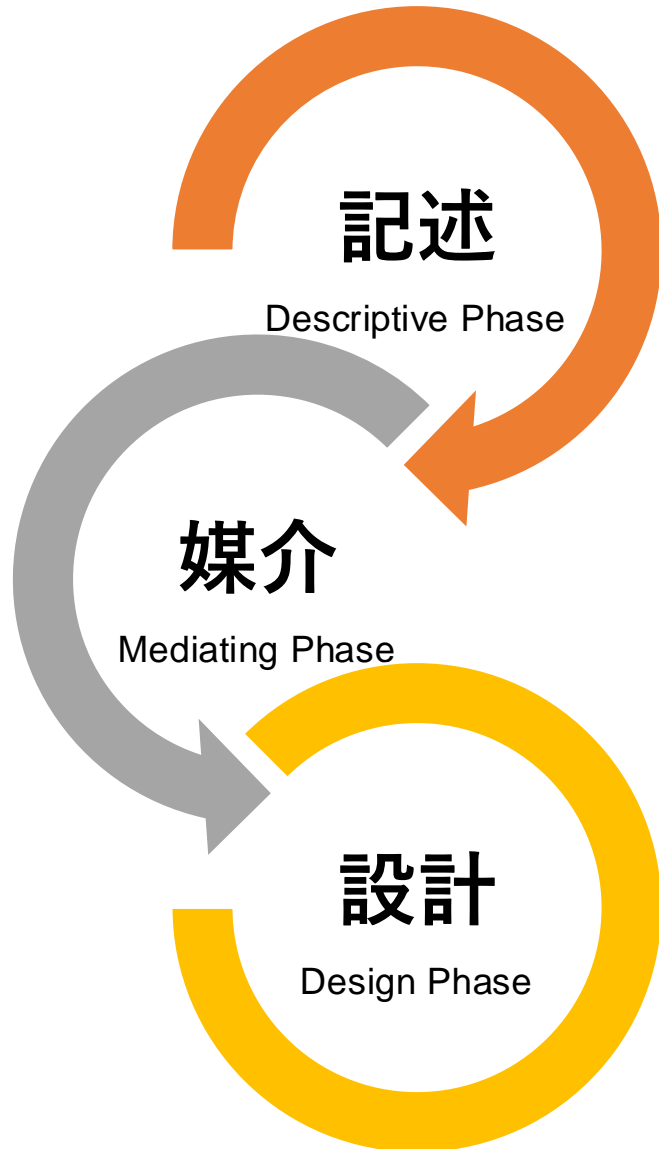
住まいのかたちはいかに
決まるのか？

LAND

土地の正当性はどのよう
に担保されるのか？



インフォーマル市街地を工学する



- 社会の実態や構造を明らかにする
→ 可視化、測定、分析

- 異なる制度や主体を接続する
→ 翻訳、制度設計、合意形成

- 望ましい構造や原理を提示する
→ モデル化、理論化、設計指針

多様な分野の手法や知見・技術を用いて 社会の関係や制度を設計対象として捉える工学

